

【資料】「ECOPIA M801 II」に採用した技術と商品特長

1. 採用技術と商品特長

(1) タイヤの転がり抵抗低減をさらに追求し、燃料費削減に貢献

一般品「M888」との転がり抵抗係数指数比



※「M888」を 100 とした場合の指数(値が小さい方が良)

【テスト条件】※1

タイヤサイズ: 275/80R22.5 151/148J(一般品「M888」と「ECOPIA M801 II」の比較) / リム: 22.5 × 8.25 / 試験荷重: 28.76kN / 空気圧: 900kPa / 速度: 80km/h / 転がり抵抗係数(RRCの結果): 「ECOPIA M801 II」= 4.27×10^{-3} / M888= 6.26×10^{-3} / 計測方法: 当社室内ドラム試験による計測(タイヤに一定の荷重を負荷し、一定速度のもとに回転する際、接地面に発生する進行方向の抵抗値を測定)

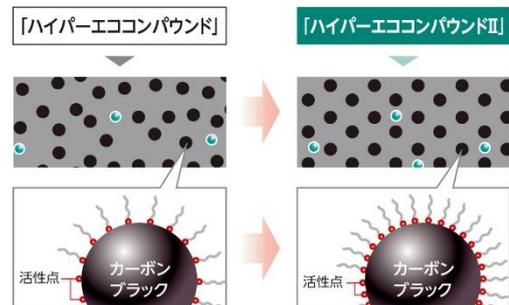
● 「ハイパーエココンパウンド II」

フィラーの分散状態をさらに均一化し、転がり抵抗性能を追求

〈ゴム・補強材の種類〉

- カーボンブラック**
 トレッドゴムの剛性を強化し、耐摩耗性能が向上します。
- BR(ブタジエンゴム)**
 転がり抵抗を低減し、耐摩耗性能向上に貢献するゴムです。
- シリカ**
 転がり抵抗低減に加え、低温時に硬くなりにくいいため、ウェット及び氷雪上性能向上にも貢献します。

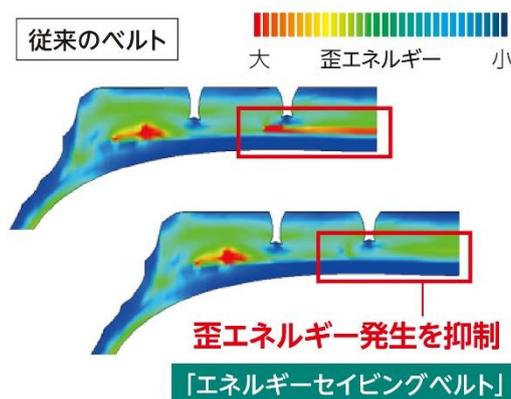
〈ゴム・補強材の分散状態(概念図)〉



カーボンブラックとシリカの配置をさらに均一化し
 摩耗ライフを損なわずに、さらなる転がり抵抗低減を実現

● 「エネルギーセイビングベルト」

エネルギーロス発生を抑制し転がり抵抗を低減させる新ベルト構造



(2) フロント使用サイズの偏摩耗を改善し、メンテナンス負担軽減に貢献 (295/80R22.5 サイズ)

ショルダーブロック内の偏摩耗量比較



【テスト条件】※2
 テスト場所: 福岡～東京の高速道及び一般道／高速道路使用比率: 約 90%／評価車両: 一般ユーザー使用車両 日野 QPG-FR1EXEG(排気量 12.91L)／装着方法: 車両(各 1 台)のフロント軸に、従来品(「ECOPIA M801」)、新商品(「ECOPIA M801 II」)を装着 装着位置固定で実施／走行距離: 「ECOPIA M801」装着車両(95,959km)／「ECOPIA M801 II」装着車両(98,600km)／評価方法: タイヤのショルダーブロック内で段差となって偏摩耗している部分の体積を測定し比較／タイヤサイズ: 295/80R22.5 153/150J／リム: 22.5×8.25／空気圧: 900kPa／いずれも、車両のフロント軸に装着したタイヤの測定結果を採用

偏摩耗イメージ図



● 偏摩耗に配慮した新トレッドパターン

- 1 ショルダーリップ化** 摩耗初期の偏摩耗発生[核]となるラグ溝をなくして、段差摩耗の発生を抑制
 - 2 2ndブロック形状最適化** 2ndブロック幅を広げてサイドフォースによる変形を抑制し、2ndブロック落ち摩耗の発生を抑制
 - 3 接地形状最適化** ショルダーブロック端の接地圧を緩和し、偏摩耗の発生を抑制
- ※説明のため、色をつけて表現しています。

※タイヤの転がり抵抗の低減率は車両実燃費の向上率とは異なります。

※上記テスト条件に関するさらに詳細なデータについてはタイヤ公正取引協議会に届けてあります。タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っております。試験結果はあくまでもテスト値であり運転の仕方によっては異なります。

2. 発売サイズ

タイヤサイズ	
	225/80R17.5 123/122L
	225/90R17.5 127/125L
	11R22.5 14PR
	11R22.5 16PR
◎	12R22.5 16PR
	245/70R19.5 136/134J
	265/70R19.5 140/138J
	11/70R22.5 14PR
	275/70R22.5 148/145J
	245/80R17.5 133/131J
	275/80R22.5 151/148J
◇	295/80R22.5 153/150J
□◎	295/80R22.5 153/150J

◇印サイズはバスには使用できません。

□印サイズはバス専用となり、サイド部に「FOR BUS USE」の刻印が入っております。

◎印サイズは、「LUXBLACK」適用となります。

※「LUXBLACK」とは、最先端の微細加工技術により鮮やかな黒のコントラストを実現したものです。

漆黒のロゴが B マークを一層際立たせます。